

さらなる団結の強化を

県建設技能者組合(皆元鐵夫執行委員長)は23日、指宿市のホテル秀水園で第38回定期大会を開き、組合員ら約170人が参加。仲間の諸要求実



組合員ら約170人が参加した第38回定期大会
=指宿市のホテル秀水園で

現に向けた生活防衛、職域確保を中心としたさらなる団結を強化する旨の運動方針を示した。大会では初めに出席者全員で、昨年亡くなった

11人の組合員に1分間の黙とうを捧げた。次いで、皆元執行委員長が「昨年は大型台風の影響や新潟県中越地震、スマトラ沖地震による大津波など多くの人命が奪われる天災が続発。心の痛む年だった。同時に建設業界を取り巻く厳しい現状の中において、組合員同志の強い仲間意識により組織拡大に向けた協力に感謝する。おかげで本県は全国一安い保険料を誇れるまでに成長した。今後も組織拡大と組合員の生活を守るために頑張っていきたい」と挨拶した。続いて、川内博史衆議

公共事業等木材利用推進

木質化等の充実を

公共事業等木材利用推進講習会



公共事業の木材利用は進展している——と挨拶する串崎所長=宮之城町のひまわり館で

木材利用庁内推進会議(会長・脇田稔副知事)主催の公共事業等木材利用推進技術講習会が24日、薩摩郡宮之城町のひまわり館であり、北薩流域の県、市町の行政担当者、森林組合、木材関係者ら98人が受講した。

開催地を代表して串崎明義川薩農林事務所長が挨拶。「当地域でも公共事業における木材利用については着実に進展しているが、民間建築では木

地域情報化の可能性や今後の課題を第2回「渋谷・鹿児島ビジネスコラボレーション」が24日、本会場(東京中小企業投資育成ビル)とサテライト会場(鹿児島大学・稲盛会館)の2会場(TV会議方式)で開かれ、学生や大学関係者ら約80人が参加。「地域力

基調講演や事例紹介

「わが社会と産業」をテーマに基調講演や事例紹介などが行われた。開会に先立ち、渋谷・鹿児島文化等交流促進協議会の谷村昭一理事長が「姉妹都市である渋谷と鹿児島という二つの地域

県木質内装材利用促進協議会の濱崎英樹氏(田原産業)が、会員6社が各自で開発・製品化した県産材を使った床材、内外壁材等について紹介。次いで、木製土木資材普及協議会事務局の関手原瑞広氏(岩崎産業)が「認定が「こしま材」の現況等を報告した。同会は大迫恵川薩農林事務所次長。

話題の

商品・工法

新商品・工法などは本社ご連絡下さい。

特殊ス「ラバファルト」

環境配慮の舗装補修材

南九州ラバファルト

南九州ラバファルトは、舗装の補修効果をより大きくするため環境に配慮したファイバー入り特殊ス「ラバファルト」の業務を開始した。同製品の主な用途は、クラック・目地のシールやパッチング(すり付け舗装)、オーバーレイ前

のクラック抑制のほか、舗装では解決しにくい段差修正が可能で、振動による苦情個所を処理し解決する。また、流し込み塗膜工法なので、床版面の凸凹にも施工性・接着性がよく、床版と舗装の耐久性を高め確実に信頼性のある防水層を施工す



問い合わせは、南九州ラバファルト(鹿児島市武岡3-27-19 ☎099-282-0408)まで。



地域の治安維持に決意を新たにしている会員ら
=吹上町の吹上派出所前で

防犯パト隊を発足

町内治安維持へ結束

下 駄 会

下駄会(丸山正和会長)は22日、日置郡吹上町の加世田警察署吹上派出所で防犯パトロール隊の発足式を行い、地域の治安維持のためにさらなる結束を誓い合った。同会は、吹上町内の建設業をはじめ、各事業主の有志が地域の治安維持のための親交組織として約30年ほど前に「吹上管部派出所下駄会」として発足。以来、町内の防犯活動に尽力してきたが、

冒頭、丸山会長が「吹上を愛する住民の代表として、治安維持のために頑張っていこう」と挨拶。続いて、山脇芳雄所長が「安全・かこしま創造プログラムを実現するためには、皆さまの協力なくしては成し得ない。いろいろ大変ですが、他の模範となる地域防犯のリーダーとして、ぜひとも頑張ってください」と激励した。このあと、同所内の会議室で巡回パトロールのルートや日程などについて吹上派出所の所員らも同席して全員で審議した後、早速、発足して初めての町内巡回パトロールを実施した。



地域情報化を学んだ講演会「鹿児島市の鹿児島大学で」
「安全・かこしま創造プログラムを実現するためには、皆さまの協力なくしては成し得ない。いろいろ大変ですが、他の模範となる地域防犯のリーダーとして、ぜひとも頑張ってください」と激励した。このあと、同所内の会議室で巡回パトロールのルートや日程などについて吹上派出所の所員らも同席して全員で審議した後、早速、発足して初めての町内巡回パトロールを実施した。

-21世紀の水処理を開拓する-
圧力式密閉型急速ろ過
新世紀の新たな標準
テーマは「安全・自然・シンプル」

水道施設の技術的基準を定めた『資機材等の選定』に合格した特許取得ろ過装置
鉄・マンガン・ヒ素・鉛・亜鉛などの除去を可能にした水処理装置
◎快適な上下水道事業の実現
大協株式会社
(鹿児島県野田町) 代表取締役 横山 誠
本 社/〒890-0064 鹿児島市鶴田新町
TEL(099)252-1095 FAX(099)252-1096
E-mail: info@mizu-daikyo.jp
http://www.mizu-daikyo.jp/